

News Letter

TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184 <https://www.kokudo.or.jp>

Japan Geographic Data Center

公益財団法人

国土地理協会

政令指定都市の人口と市名の由来

今号では政令指定都市の人口と市名の由来を紹介いたします。

※人口・世帯数は令和4年1月1日現在のものです。(このほか人口・世帯数の詳細は、弊社発行の『住民基本台帳人口・世帯数表(令和4年版)』をご覧ください。)

札幌市

人口 1,960,668人
世帯数 1,087,058世帯

市のホームページによると、札幌の名の由来は、アイヌ語の「サリ・ポロ・ペツ」(その葦原が・広大な・川)とする説と「サッ・ポロ・ペツ」(乾いた・大きな・川)とする説などがあります。

仙台市

人口 1,065,365人
世帯数 529,151世帯

慶長6年(1601年)、伊達政宗が現在の青葉山にあった豪族国分氏の居城千代城跡に新たな城を築き、「仙臺」城に改称したことからといわれています。

さいたま市

人口 1,332,226人
世帯数 622,491世帯

「さいたま」の名は県名「埼玉」をひらがな表記したものです。奈良時代の『万葉集』に「前玉・佐吉多万」の名で見られ、平安時代の『和名類聚抄』で「埼玉・佐伊太末」の郡名が見られることから、「さきたま」が転じて「さいたま」になったようです。

千葉市

人口 976,328人
世帯数 474,619世帯

千葉の由来には、「茅」が生い茂る土地であったことから「茅生」と呼ばれ、転じて「ちば」になったとする説や、葉が多く重なる意味で「千葉」になったとする説などがあります。

横浜市

人口 3,755,793人
世帯数 1,835,272世帯

横浜の「横」は、水平方向に長いことをいったもので、長くのびた砂州から「横浜」になったとする説などがあります。

川崎市

人口 1,522,390人
世帯数 770,057世帯

川崎市発行の『やさしい川崎の地名』によると、デルタ地帯に海からの砂が溜まり、海側に出っ張る形になった地名を「崎」と呼ぶことが多くあります。川崎市は多摩川がつくった河口のデルタ地帯という意味で「川崎」と名付けられたといわれています。

相模原市

人口 719,112人
世帯数 347,233世帯

相模原の地名は旧国名の「相模国」にちなみ、相模原台地に由来します。「相模」の語源には、箱根の坂から見おろす国で「坂見」とする説や、平地が少ないことから「険み」や「険上」とする説などがあります。

新潟市

人口 779,613人
世帯数 345,556世帯

新潟の由来は、信濃川と阿賀野川の河口の中州に新しく形成された潟湖から、「新しい潟」の意味で「新潟」となったといわれています。

静岡市

人口 689,079人
世帯数 321,323世帯

静岡市役所前に設置されている「静岡の由来」碑には、「明治2年(1869年) 廃藩置県を前にして駿府または府中といわれていた地名の改称が藩庁で協議された 重臣の間では賤機山にちなみ賤ヶ丘といったんは決まったが藩学校頭取の向山黄村先生は時世を思い土地柄を考えて静ヶ丘即ち「静岡」がよいとされ(後略)」と記されています。

浜松市

人口 795,771人
世帯数 347,566世帯

浜松はもともとの地名「浜津」が転じて「浜松」になったといわれています。この理由には、もともと「津」は港の意味だったのが、土砂などで港としての機能がなくなったため、「松林の浜」の意味で「浜松」となったとする説や、縁起の良い「松」の字をあて「浜松」になったことから、読みが「はまつ」になったとする説があります。

名古屋市

人口 2,293,437人
世帯数 1,142,481世帯

名古屋はもともと「那古野」と書き、その意味は「気候や風土が和やかな地」という意味があります。その他「名護屋」「浪越」「名越」などと表記されていたこともありましたが、江戸時代には「名古屋」と「名護屋」に絞られていたようです。明治2年(1869年)に尾張藩が名古屋藩に改称したことで表記が統一されました。

京都市

人口 1,388,807人
世帯数 721,204世帯

京都は首都を意味する漢語に因む名で、延暦13年(794年)に平安京へ遷都されて以来の名称です。固有名詞として「京都」と呼ぶようになったのは院政期といわれています。江戸時代に入ると「京」と呼ばれることが多く、再び「京都」と呼ばれるようになったのは明治元年以降のことです。

大阪市

人口 2,732,197人
世帯数 1,558,513世帯

市のホームページによると、大阪の由来は、室町時代、石山本願寺を建てた蓮如上人の手紙に「攝州東成郡生玉之庄内大坂」と書かれていたことからとする説などがあります。江戸時代には「大坂」「大阪」が混用されていましたが、明治元年に大阪府が設置されたことから「大阪」が定着していきました。

堺市

人口 826,158人
世帯数 397,237世帯

市のホームページによると、堺の地名は旧摂津国と旧和泉国、そして旧河内国の三国の「境」に発展したまちであることから付いたといわれています。

神戸市

人口 1,517,627人
世帯数 766,757世帯

神戸という地名は、現在の三宮・元町周辺が古くから生田神社に租税を納める民戸があった神戸の集落であったことに由来します。

岡山市

人口 704,487人
世帯数 334,975世帯

岡山の由来は、元々現在の岡山城のある場所に存在した小高い丘のことを指して呼んだことからとされています。

広島市

人口 1,189,149人
世帯数 575,232世帯

県のホームページ「広島の名の由来」によると、天正17年(1589年)、毛利輝元が広島城築城の鉄入れの時に命名したといわれています。毛利氏の祖先大江広元の「広」と、この地の戦国時代の武士福島元長の「島」を合わせたとする説や、広くデルタの島々が合わされた自然の地形に由来する説などがあります。

北九州市

人口 936,586人
世帯数 486,858世帯

昭和38年(1963年)に門司市・小倉市・若松市・八幡市・戸畑市の5市が合併し、政令指定都市となりました。地名の由来は九州北部に位置することからで、合併時の公募により付けられました。

福岡市

人口 1,568,265人
世帯数 824,687世帯

市のホームページ「#FUKUOKA」によると、福岡の由来は、慶長6年(1601年)、新しくその地の領主となった黒田長政が、現在の中央区付近に築城し城下町を築いた際、その町の名を黒田氏の父祖の地、備前国福岡庄(現在の岡山県瀬戸内市長船町福岡)から付けたといわれています。

熊本市

人口 731,722人
世帯数 349,886世帯

熊本の由来は、南北朝時代の城下町の名「隈本」を、慶長12年(1607年)、加藤清正が築城した際に「熊本」と改められました。その理由は、「隈」に含まれる「畏」の字に「おそれる」「かしこまる」といった意味があるため、それよりは城名として強そうな「熊」の字を当てたといわれています。

(1) 試験日 : 2022（令和4）年11月13日（日）予定

(2) 試験時間／問題数

地図地理検定（基礎）：13:30～14:20・全問択一式、100点満点

地図地理検定（専門）：15:00～16:00・択一式15問、記述式9問、100点満点

(3) 実施都市 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

(4) 受検資格 どなたでも受検できます。年齢等、一切の制限はございません。

前回の問題は
ココでチェック!

地図地理検定

検索

受検料

基本受検のほかにリピーター割引、学生割引、シニア割引があります。5名以上なら団体受検もできます。

	地図地理検定（基礎）	地図地理検定（専門）	基礎・専門の併願
基本受検料	3,000円	4,000円	5,000円
各種割引	2,000円	3,000円	4,000円

詳しくは地図地理検定ホームページ (<https://www.jmc.or.jp/keihatsu-kyouiku/chizuken/>) をご覧ください。

政令指定都市の数字いろいろ

	令和4年	令和4年	令和3年	令和3年	指定時	令和4年-指定時	令和4年-指定時	
	人口	世帯数	増減数A	増減率	人口	増減数B	増減率	
市名	人	世帯	人	%	単位：千人	人	%	指定年月日
札幌市	1,960,668	1,087,058	-907	-0.05	1,010	950,668	48.49	昭和47年4月1日
仙台市	1,065,365	529,151	-567	-0.05	857	208,365	19.56	平成元年4月1日
さいたま市	1,332,226	622,491	7637	0.58	1,024	308,226	23.14	平成15年4月1日
千葉市	976,328	474,619	1602	0.16	829	147,328	15.09	平成4年4月1日
横浜市	3,755,793	1,835,272	-4146	-0.11	1,144	2,611,793	69.54	昭和31年9月1日
川崎市	1,522,390	770,057	828	0.05	973	549,390	36.09	昭和47年4月1日
相模原市	719,112	347,233	511	0.07	702	17,112	2.38	平成22年4月1日
新潟市	779,613	345,556	-5161	-0.66	814	-34,387	-4.41	平成19年4月1日
静岡市	689,079	321,323	-5217	-0.75	707	-17,921	-2.60	平成17年4月1日
浜松市	795,771	347,566	-4195	-0.52	804	-8,229	-1.03	平成19年4月1日
名古屋市	2,293,437	1,142,481	-7512	-0.33	1,337	956,437	41.70	昭和31年9月1日
京都市	1,388,807	721,204	-11913	-0.85	1,204	184,807	13.31	昭和31年9月1日
大阪市	2,732,197	1,558,513	-7766	-0.28	2,547	185,197	6.78	昭和31年9月1日
堺市	826,158	397,237	-5323	-0.64	830	-3,842	-0.47	平成18年4月1日
神戸市	1,517,627	766,757	-9208	-0.60	979	538,627	35.49	昭和31年9月1日
岡山市	704,487	334,975	-3668	-0.52	696	8,487	1.20	平成21年4月1日
広島市	1,189,149	575,232	-5668	-0.47	853	336,149	28.27	昭和55年4月1日
北九州市	936,586	486,858	-8126	-0.86	1,042	-105,414	-11.26	昭和38年4月1日
福岡市	1,568,265	824,687	5498	0.35	853	715,265	45.61	昭和47年4月1日
熊本市	731,722	349,886	-980	-0.13	734	-2,278	-0.31	平成24年4月1日
参考/全国合計	125,927,902	59,761,065	-726342	-0.57				

※増減数Aは令和3年1月1日から同年12月31日までの人口動態（黄網はプラスの市）

※増減数Bは令和4年の人口から、政令指定都市移行時の人口を引いたもの（赤網はマイナスの市）

※指定時の人口は当時の国勢調査人口より

日本列島 離島巡り

今回は離島巡りです。
関門海峡に浮かぶ歴
史の島、がんりゅうじま巖流島(正式
名称 ふなじま船島)を紹介し
ます。



巖流島

たが、明治から大正にかけて埋立工事が行われ6倍の大きさになりました。1973年以来無人島となりましたが、30世帯ほどの人が住んでいたこともありました。

巖流島の所在地は下関市大字彦島字船島です。島の形が船に似ていることから船島と付けられました。下関駅からバスで7分の唐戸棧橋より船(10分)で行くことができます。巖流島といえば宮本武蔵と佐々木小次郎が決闘した地として有名です。決闘が行われたころの面積は1万7千平方メートルほどの小さい島でし



船島が巖流島と呼ばれるきっかけの決闘を申し込んだのは宮本武蔵でした。1612年4月13日、辰の刻(午前8時)の約束から2時間遅れの巳の刻(午前10時)に、武蔵は小次郎の待つ船島に着きました。遅参に怒った小次郎が刀を抜き攻め込みましたが、武蔵は船の長い櫓を振り回して小次郎を倒してしまい、そのままとどめもささず下関へ戻ったと言われています。「巖流」とは武蔵に敗れた小次郎の流派名であり、敗者を想う地元の人たちによって巖流島と呼ぶようになったそうです。(決闘については諸説あります。)



武蔵と小次郎の像

巖流島のある関門海峡は、本州(山口県下関市)と九州(福岡県北九州市)を隔てる海峡で、その名称は両岸の地名を一字ずつ取ったものです。瀬戸内海の西の出入口となる関門海峡は、海上交通の難所と言われ、その理由として航路が狭く屈曲していること、潮流が速く複雑なこと、通過する船舶が多いことなどが挙げられます。



赤間神宮

巖流島周辺は、源平最後の戦いである壇ノ浦の合戦の舞台でもあります。戦の最終局面で、関門海峡の複雑な潮流を味方にできなかった平家はこの戦いに敗れ、再び歴史の表舞台に立つことはありませんでした。下関市阿弥陀寺町にある赤間神宮は、平清盛の孫で、幼くして亡くなった安徳天皇を祀っており、明治維新までは阿弥陀寺と称していました。安徳天皇を弔うため、毎年5月3日には「先帝祭」が催され、その前後を含め3日間は、しものせき海峡まつりとして各種イベントが行われており、下関市民が多く参加します。

ニュースレター等に関するお問い合わせは

公益財団法人 国土地理協会 〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3番1号

TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184

URL <https://www.kokudo.or.jp>